理療理論（基礎理療学）シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

あん摩マッサージ指圧施術の意義及び治効理論について理解し、施術を効果的に行う能力と態度を身に付ける。

【授業の概容】

あん摩をすると筋肉の緊張がなぜ解消されるのか、マッサージをすることで血液の流れがよくなるのはなぜかなど、あん摩マッサージ指圧施術が私たちの身体にどのように作用し、症状を改善させるのかを現代医学に基づいて学習する。

◇使用教科書（出版社）：「基礎理療学Ⅲ（新版理療理論）

第一巻　―あん摩マッサージ指圧理論の部―」（岡山ライトハウス）

◇総時間：70時間（２単位）

◇学習内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
| ４ | あん摩マッサージ指圧の意義、あん摩の意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 | 古法あん摩（江戸時代のあん摩）についても学習する。 |
| ５ |
| ６ | マッサージの意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 |  |
| ７ | 指圧の意義と沿革・基本手技・生体に対する作用 |  |
| ９ | あん摩マッサージ指圧に関連するその他の治療法、あん摩マッサージ指圧の臨床応用 |  |
| １０ | あん摩マッサージ指圧施術におけるリスク管理、あん摩マッサージ指圧の基礎理論 |  |
| １１ | あん摩マッサージ指圧の治効理論 |  |
| １２ | 関連学説 |  |
| １ | 総復習 | 国家試験の過去問を中心に復習する。 |
| ２ |